



森の幼稚園へようこそ
港区立白金台幼稚園

2月園だより

平成29年1月28日
園長 新井 智子

〒108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



立春を迎えて

園長 新井 智子

<http://shirokanedai-kg.mina-to-ky.ed.jp/>

開園記念日 集会
幼稚園 43歳おめでとう!



5歳児 おにづくり



白金台幼稚園は1月25日、43回目の開園記念日を迎えました。これまでの園のあゆみを振り返り、諸先輩や保護者、地域の皆様が作りあげてきた歴史の重みとともに、次年度3歳1学級、そして保育室の増設と更なる発展を遂げていくことの責任を感じます。節分の豆まきでは、今年度に引き継ぎ来年度も、邪気を払い、福を招くよう子どもたちと豆を撒きたいと思えます。今、年長組の子どもたちは、グループに分かれて大きな段ボールのおにを製作しています。どのようなおににするか、それぞれテーマをもち、形や色をグループの友達と相談してつくる姿が見られます。節分に森に現れるおにには、何を物語るのでしょうか。

翌日は、立春を迎えます。園庭の木々もよく見るとここかしこに春の息吹きを見つけます。暖くなるにつれてぐんぐんとその勢いをつけていくことでしょう。子どもたちの成長そのもののように感じます。

年少組、年中組は、いよいよ「わくわく発表会」に向けての活動が始まりました。正確には、日々の遊びの延長が発表会なので、気運が盛り上がってきたというところでしょうか。身近な絵本を題材に表現遊びをしたり、いろいろな楽器に触れて遊んだり、日々の積み重ねが当日の表現につながっていきます。年長児の発表会を12月に見ているので、劇遊びや歌のイメージをもち、「いよいよ自分たちの出番!」と張り切っていると思えます。その年齢に応じた取り組みをし、一人ひとりが伸び伸びと表現し、みんなと一緒に劇や表現遊びを楽しんでほしいと願います。春の息吹きのような輝きを当日見せてくれることと期待しています。

<今月の指導のねらい>



3歳児

- 好きな遊びやしたいことを教師や友達と楽しみながら、自分の考えや思いを相手に伝える。
- 劇遊び楽器遊びをする中で、自分なりに表現する楽しさや満足感を味わう。
- うがい・手洗いや弁当準備、遊んだ後の片付けなど、生活に必要なことに自分から取り組み、できた喜びを味わう。

4歳児

- こまや縄跳びなど、自分なりのめあてに向かって繰り返し取り組んだり、試したり工夫したりする。
- 劇遊びや歌、楽器遊びなどで、自分なりに表現したり、友達と一緒に取り組んだりすることを楽しむ。
- 日々の遊びや当番活動の引き継ぎなどを通して年長児と関わり、憧れの気持ちや進級への期待をもつ。

5歳児

- 自分の目的や少し難しい課題に向かって、繰り返し挑戦し、実現する喜びを味わう。
- 共通の目的に向かって友達と考えや力を出し合いながら取り組み、やり遂げた満足感を味わう。
- 小学校との交流や当番活動などの引き継ぎ、お別れ遠足などを通して、自分たちの成長を感じたり、就学への期待感を高めたりする。